

地球温暖化に関する意識調査アンケート結果について

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

地域住民の皆さまの地球温暖化に関する認識や取り組みの現状を把握することを目的としています。

(2) 対象者

鞍手町LINE公式アカウントを友達に追加している全員の方

実施最終日時点の調査対象アカウント数：4,351人

(3) 実施期間

令和7年11月21日（金）～令和7年12月17日（水）

(4) 周知方法

鞍手町LINE公式アカウント内

(5) 回答件数

286件（対象者の6.57%）

(6) その他

自由記述の回答については、個人や企業が特定できる固有名称等が含まれているものや不適切な表現のものは掲載していません。

2. 調査結果

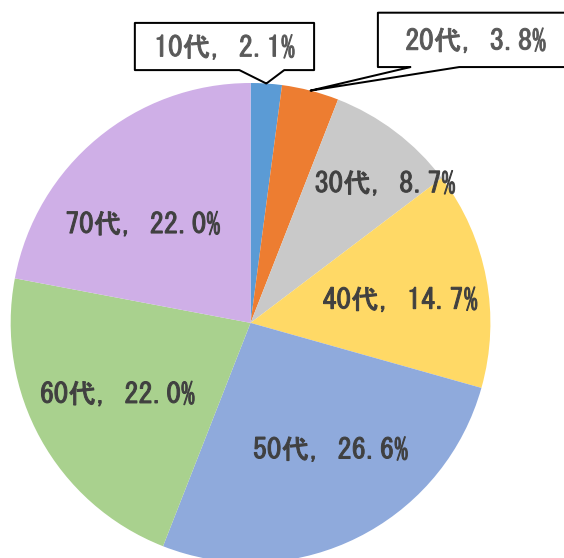
(1) 回答者属性

回答者数は 286 人となっており、最も回答者の割合が多い年代は 50 代であり、次いで 60、70 代という結果になっています。若年層になるほど回答数が少なくなる傾向があります。

また、回答者のうち、およそ 90%が町内在住者となっています。

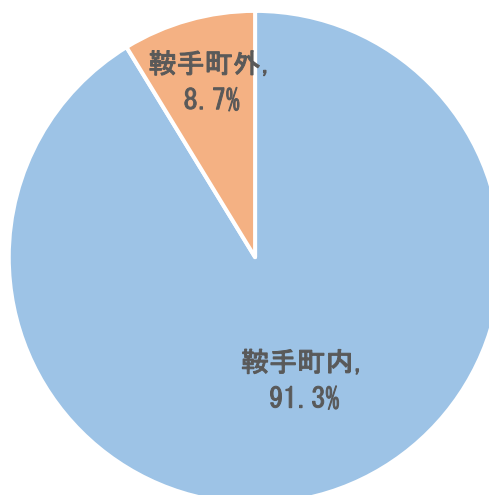
Q 1. あなたの年齢を教えてください。(単一回答)

質問項目	回答数
10 代	6
20 代	11
30 代	25
40 代	42
50 代	76
60 代	63
70 代	63
回答総数	286



Q 2. あなたは町内在住ですか町外在住ですか (単一回答)

質問項目	回答数
鞍手町内	261
鞍手町外	25
回答総数	286



(2) 地球温暖化対策全般への関心

Q 1 及び Q 2 では「地球温暖化を身近な問題と捉えている人、対策が必要と感じている人」が全体の 90%以上、Q 4 では「地球温暖化対策に取り組みたい、少しずつ取り組みたいと感じている人」が全体の 80%以上を占めており、非常に関心が高いことがわかります。また自由意見においても近年の異常気象の頻発等から将来に向けて地球環境を保全したいという回答がありました。

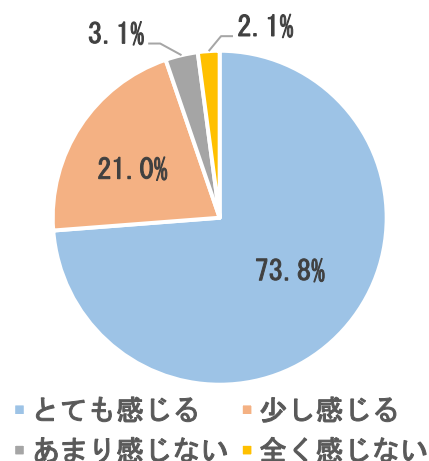
具体的な取組については、資源回収、節電節水、クールビズ・ウォームビズ等の身近なものをはじめ、省エネ家電や LED 照明、環境に優しい自動車の使用といった設備面での取り組みは多くの方に実践又は認知されている傾向にあります。

一方で、再エネ設備や ZEH 住宅等については、実践又は認知度が低い傾向にあることから、導入のメリット等の周知が必要です。

Q 1. 地球温暖化を身近な問題と感じていますか。

(単一回答)

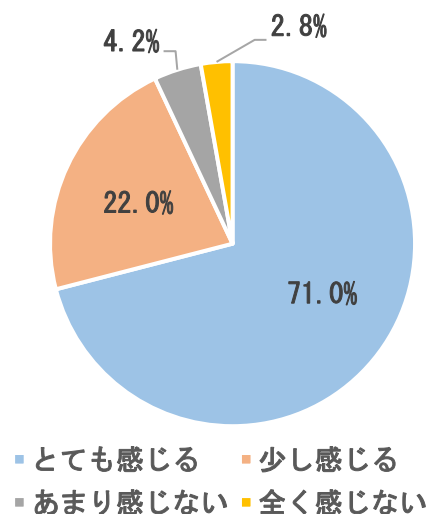
質問項目	回答数
とても感じる	211
少し感じる	60
あまり感じない	9
全く感じない	6
回答総数	286



Q 2. 地球温暖化対策が必要と感じますか。

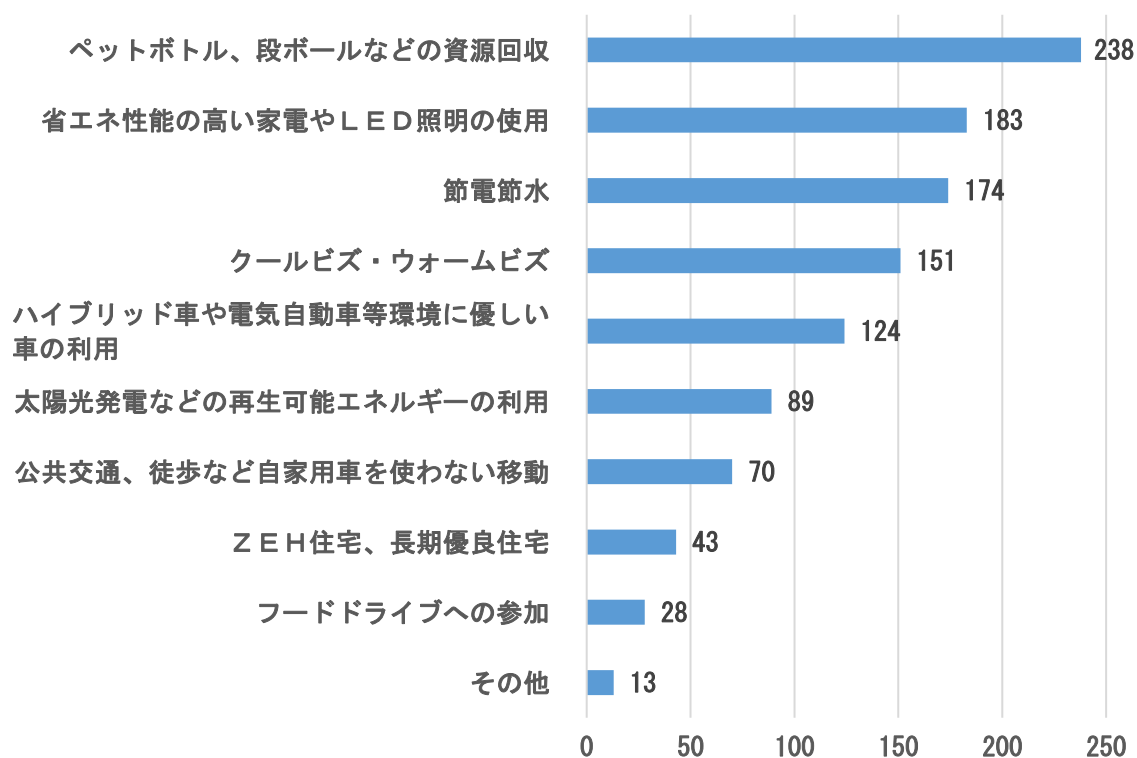
(単一回答)

質問項目	回答数
とても感じる	203
少し感じる	63
あまり感じない	14
全く感じない	5
回答総数	286



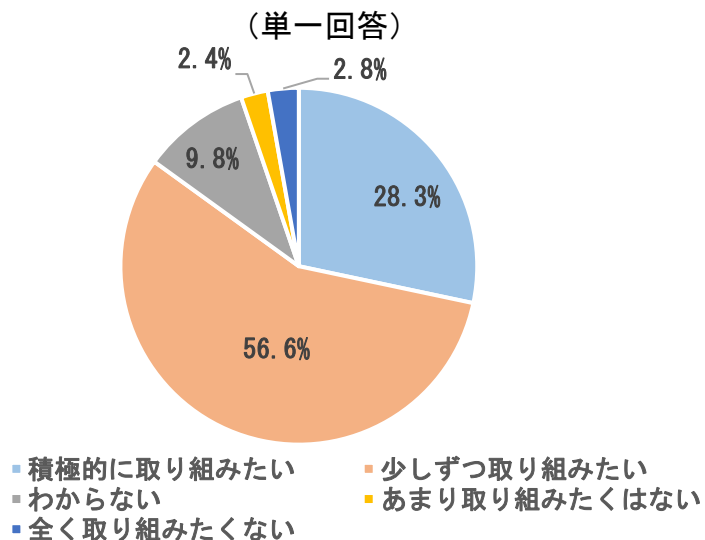
Q 3. 次の項目のうち、地球温暖化対策の取組としてあなたが「実践している」または「知っている」ものを教えてください。（複数回答）

質問項目	回答数
ペットボトル、段ボールなどの資源回収	238
省エネ性能の高い家電やＬＥＤ照明の使用	183
節電節水	174
クールビズ・ウォームビズ	151
ハイブリッド車や電気自動車等環境に優しい車の利用	124
太陽光発電などの再生可能エネルギーの利用	89
公共交通、徒歩など自家用車を使わない移動	70
ＺＥＨ住宅、長期優良住宅	43
フードドライブへの参加	28
その他	13
回答総数	1,113



Q 4. あなたの地球温暖化対策の取組意欲について教えてください。

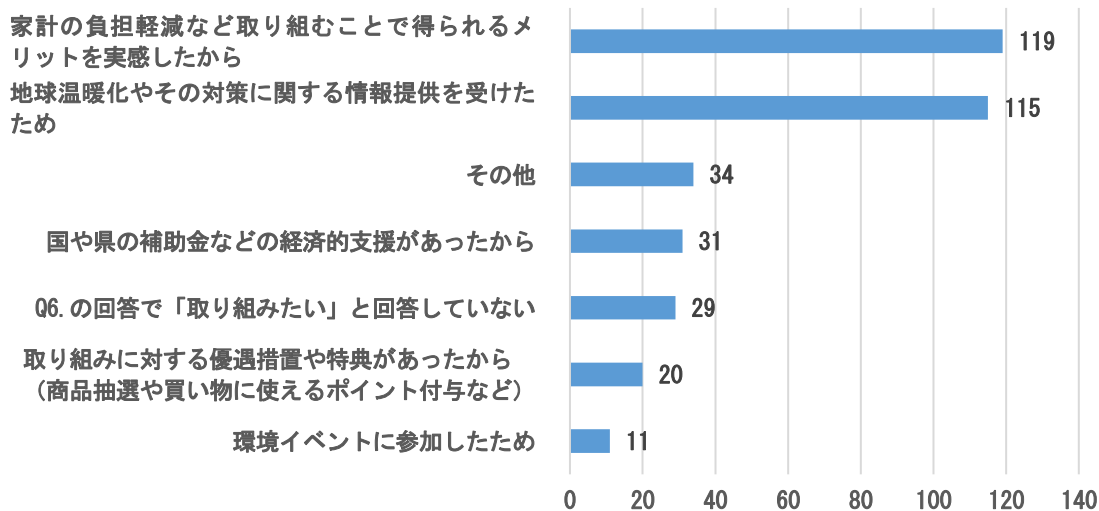
質問項目	回答
積極的に取り組みたい	81
少しずつ取り組みたい	162
わからない	28
あまり取り組みたくはない	7
全く取り組みたくない	8
回答総数	286



Q 5. あなたが取り組みたいと感じたきっかけを教えてください。

(複数回答可)

質問項目	回答
家計の負担軽減など取り組むことで得られるメリットを実感したから	119
地球温暖化やその対策に関する情報提供を受けたため	115
その他	34
国や県の補助金などの経済的支援があったから	31
Q6. の回答で「取り組みたい」と回答していない	29
取り組みに対する優遇措置や特典があったから（商品抽選や買い物に使えるポイント付与など）	20
環境イベントに参加したため	11
回答総数	359



【Q5のその他回答（一部を抜粋）】

- もともと住んでいた地域では当たり前のことがまだされていなくて驚いているため。
農業ファーストなのに環境残念でびっくりしています
- 夏が熱すぎる
- 未来の子々孫々が幸せに暮らせる環境を残したい。
- 子どもたちに少しでも美しい地球、過ごしやすい地球を残してあげたいから。
- 生活環境の変化を感じるから
- 異常気象が続き子供達の未来が不安だから

(3) 町の取組に対する意見

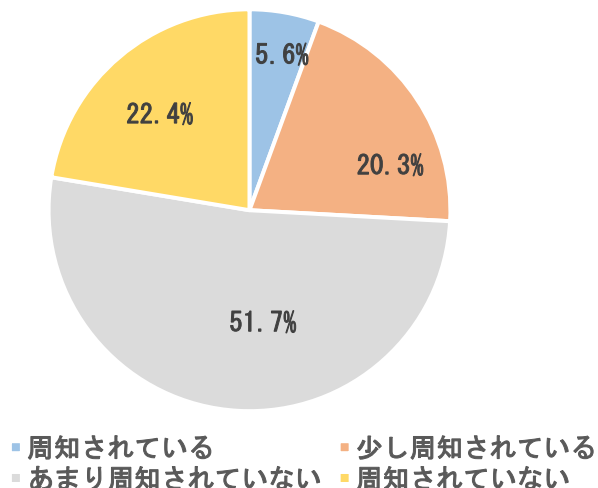
鞍手町から地域住民に向けた取組周知について、70%以上の方が「あまり周知されていない」または「周知されていない」と回答しています。また、鞍手町HPの地球温暖化対策ページについても、80%の方が「知らない」と回答しています。

あなたが求める鞍手町の取組として、「省エネ、再エネに関する情報提供」が最も多く、次いで「取り組みに対する優遇措置や特典事業」や「資源循環事業」が多く回答され、自由意見でも同様に生活に身近な項目について言及した意見が多くありました。また、最も必要と感じる取り組みにおいても情報提供や公共交通機関の充実が挙げられています。

一方で、自由意見の中には地球温暖化対策事業促進に慎重な意見も見られました。

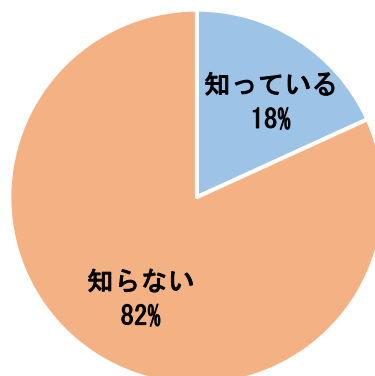
Q 1. あなたは地域住民向けに地球温暖化対策の取組や関連情報が鞍手町から周知されていると感じますか。
(単一回答)

質問項目	回答
周知されている	16
少し周知されている	58
あまり周知されていない	148
周知されていない	64
回答総数	286



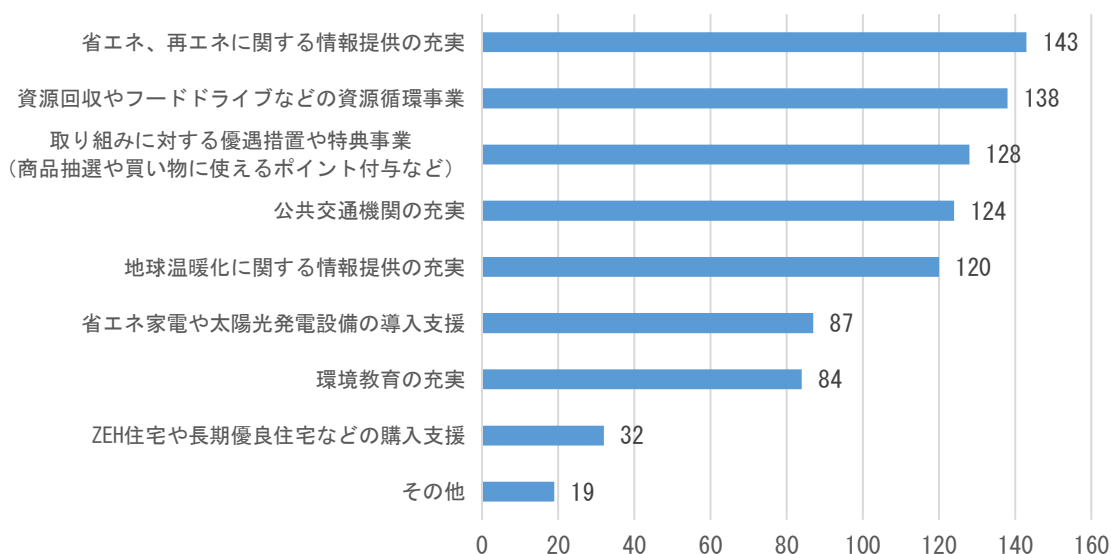
Q 2. あなたは鞍手町HPの地球温暖化対策に関するページを知っていますか。
(単一回答)

質問項目	回答
知っている	52
知らない	234
回答総数	286



Q 3. 地域住民による地球温暖化対策の推進のためにあなたが求める町の取り組みを教えてください。(複数回答)

質問項目	回答
省エネ、再エネに関する情報提供の充実	143
資源回収やフードドライブなどの資源循環事業	138
取り組みに対する優遇措置や特典事業（商品抽選や買い物に使えるポイント付与など）	128
公共交通機関の充実	124
地球温暖化に関する情報提供の充実	120
省エネ家電や太陽光発電設備の導入支援	87
環境教育の充実	84
ZEH住宅や長期優良住宅などの購入支援	32
その他	19
回答総数	875



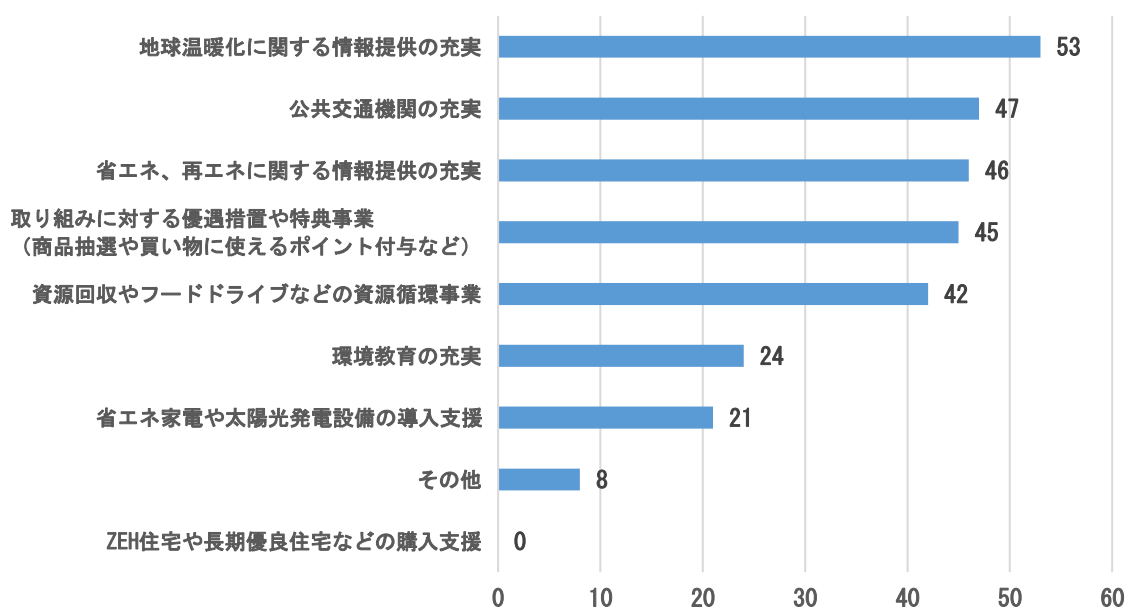
【Q 5 のその他回答（一部を抜粋）】

- 町は政府が推し進める地球温暖化に疑問をもつべきだ
- 補助事業や優遇措置は不要、教育や危機感、意識づけのための情報発信
- EV、PHEV等の購入補助金
- 資源回収、ペットボトル、食品トレイ等の回収場所の整備
- 温暖化対策に関連したイベント。子どもや若い世代が興味を持ち参加出来る内容のもの。
- 暖房器具としてペレットストーブを使用しているが、自治体によっては補助金が出るところもある。鞍手町でも出たらいいと思う。
- 太陽光発電の蓄電機の補助

- 町の環境対策への投資（詳細）、効果（定量）の見える化
- これらを【周知】させてあげる事が必要だと思います。
- 太陽光発電設置を推奨しないこと。（環境破壊によって結果的に温暖化に繋がる）
- お金のムダだからやめてほしい
- 温暖化対策を町、国が予算をかけてすべきことではない。
- なにもなくていい

Q 4. 前の質問において、あなたが最も必要と感じる取り組みを一つ教えてください。
(単一回答)

質問項目	回答
地球温暖化に関する情報提供の充実	53
公共交通機関の充実	47
省エネ、再エネに関する補助事業、メリットなどの情報提供の充実	46
取り組みに対する優遇措置や特典事業 (商品抽選や買い物に使えるポイント付与など)	45
資源回収やフードドライブなどの資源循環事業	42
環境教育の充実	24
省エネ家電や太陽光発電設備の導入支援	21
その他	8
ZEH住宅や長期優良住宅などの購入支援	0
回答総数	286



(4) 住宅での具体的な取組状況

Q1～Q5の問いにおいては、「省エネ家電やLED」が現在使用していると回答した人が全体の80%であり、取り組みとしてかなり浸透していることが考えられます。

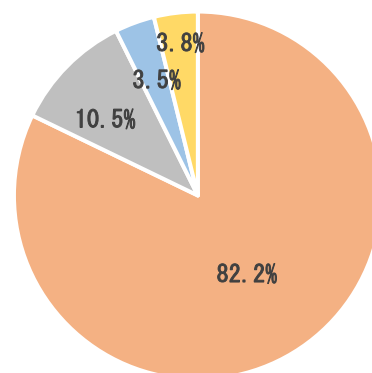
また、自家用太陽光発電や環境に優しい自動車もおよそ20%から30%が現在使用しており、その他取り組みに比べて取組が進んでいると考えられます。

一方で、Q6～Q7の問いでは、「情報収集したい取組」や「経済的支援があれば導入したい取組」として、「省エネ家電やLED」、「環境に優しい自動車」、「再エネ100電力」が上位となっています。

Q1. 省エネ家電やLEDの導入状況について

(単一回答)

質問項目	回答
現在使用している	235
今後使用する予定	30
使用しておらず、今後も使用予定はない	10
使用しているかどうかわからない	11
回答総数	286

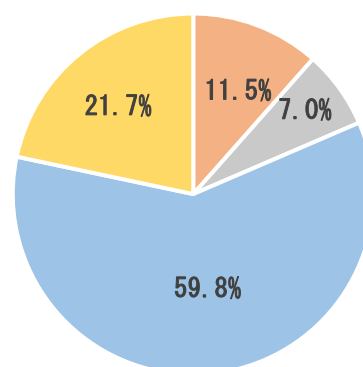


- 現在使用している
- 今後使用する予定
- 使用しておらず、今後も使用予定はない
- 使用しているかどうかわからない

Q2. ZEH や長期優良住宅の取組状況について

(単一回答)

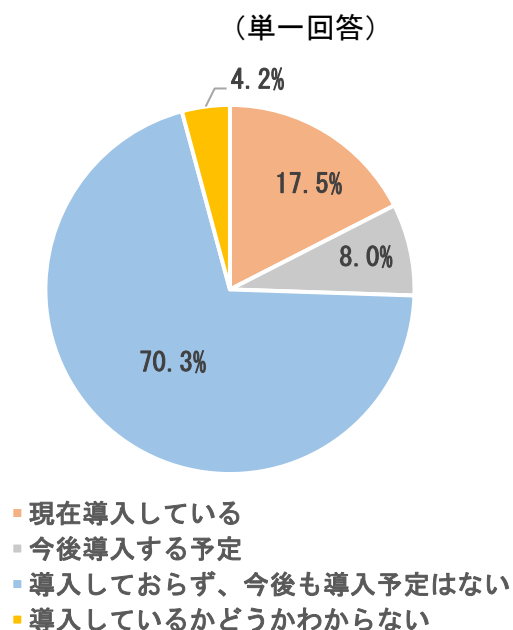
質問項目	回答
現在取得し、住んでいる	33
今後新築、改修により取得予定	20
取得しておらず、今後も取得予定はない	171
取得しているかどうかわからない	62
回答総数	286



- 現在取得し、住んでいる
- 今後新築、改修により取得予定
- 取得しておらず、今後も取得予定はない
- 取得しているかどうかわからない

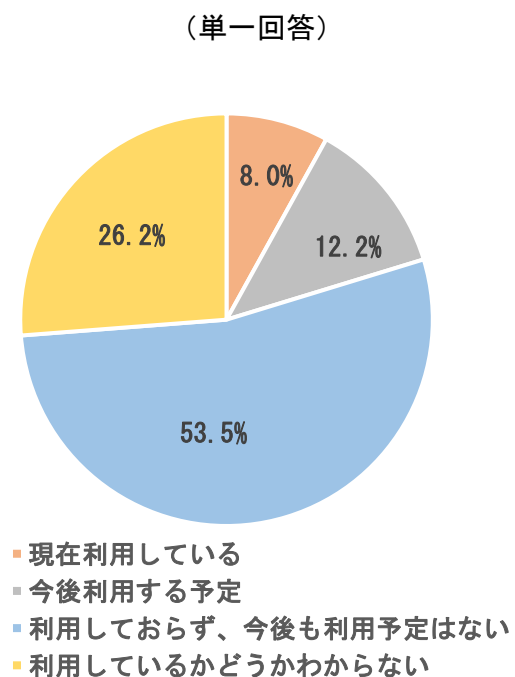
Q 3. 自家用太陽光発電の導入について

質問項目	回答
現在導入している	50
今後導入する予定	23
導入しておらず、今後も導入予定はない	201
導入しているかどうかわからない	12
回答総数	286



Q 4. 再エネ 100%電力の導入について

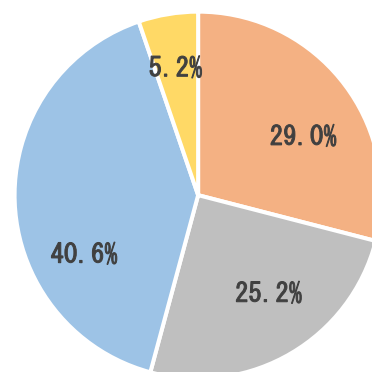
質問項目	回答
現在利用している	23
今後利用する予定	35
利用しておらず、今後も利用予定はない	153
利用しているかどうかわからない	75
回答総数	286



Q 5. 環境に優しい自動車の使用について

質問項目	回答
現在使用している	83
今後使用する予定	72
使用しておらず、今後も使用予定はない	116
使用しているかどうかわからない	15
回答総数	286

(単一回答)

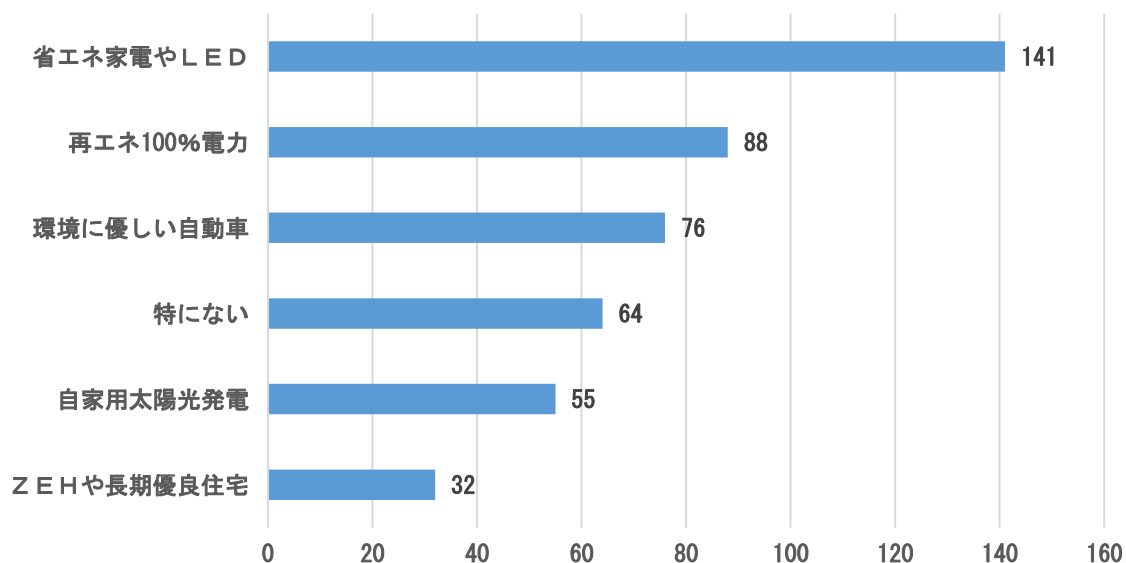


- 現在使用している
- 今後使用する予定
- 使用しておらず、今後も使用予定はない
- 使用しているかどうかわからない

Q 6. 今後、情報収集したいと感じているものを教えてください。

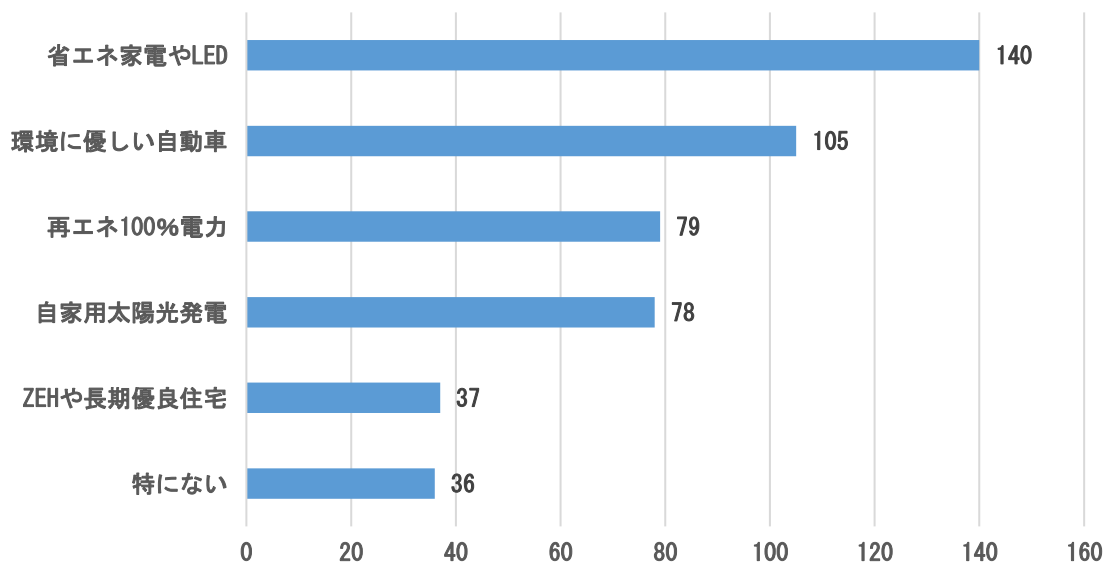
(複数回答)

質問項目	回答
省エネ家電やLED	141
再エネ100%電力	88
環境に優しい自動車	76
特にない	64
自家用太陽光発電	55
ZEHや長期優良住宅	32
回答総数	456



Q 7. 今後、補助金などの経済的な支援があれば導入または導入検討したいと感じるものを教えてください。
(複数回答)

質問項目	回答
省エネ家電やLED	140
環境に優しい自動車	105
再エネ 100%電力	79
自家用太陽光発電	78
ZEH や長期優良住宅	37
特にない	36
回答総数	475



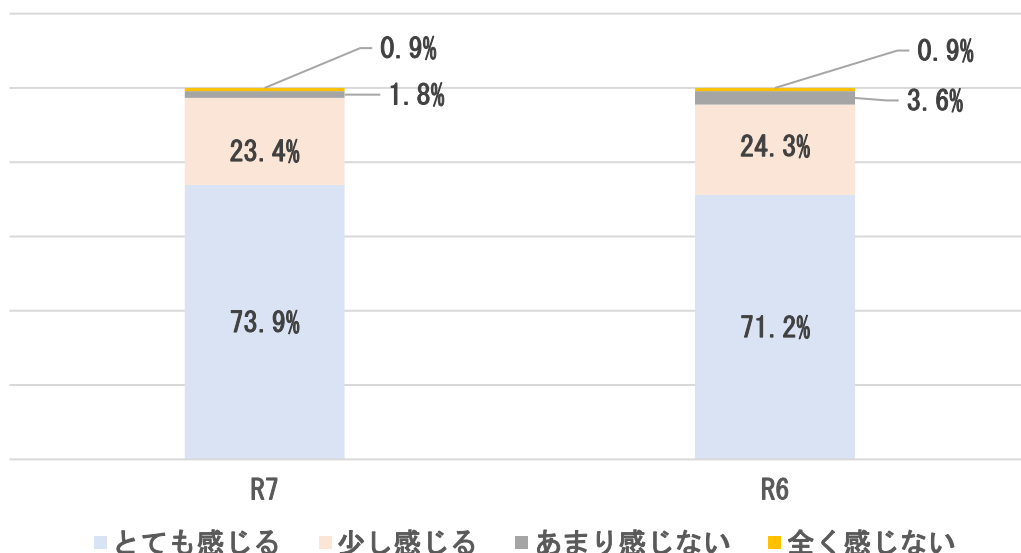
(5) 昨年度調査との比較

昨年度と今年度の本調査に回答した方 111 名を抽出し、「(2) 地球温暖化対策全般への関心」の Q 1 及び Q 2、「(3) 町の取組に対する意見」の Q 1、Q 2 及び Q 4 の調査項目における回答割合を比較しました。

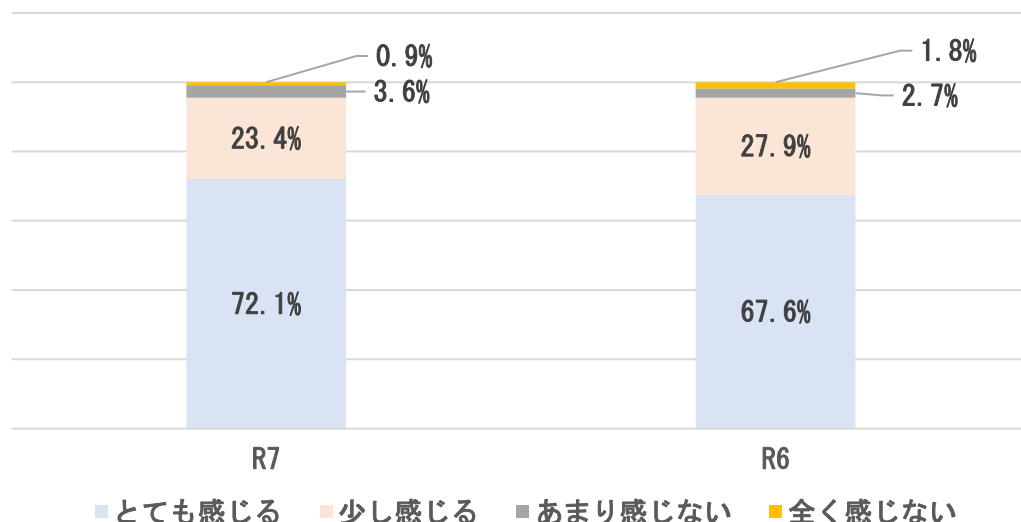
「(2) 地球温暖化対策全般への関心」では、各設問において、昨年度から「とても感じる」と回答した人の割合が 2～5 % 程度上昇しており、「(3) 町の取組に対する意見」では、各設問において昨年度から約 5 % 上昇しています。

一方で、「(2) 地球温暖化対策全般への関心」の Q 4 では、「積極的に取り組みたい」または「少しずつ取り組みたい」と回答した人の割合は 5 % 程度下落していました。

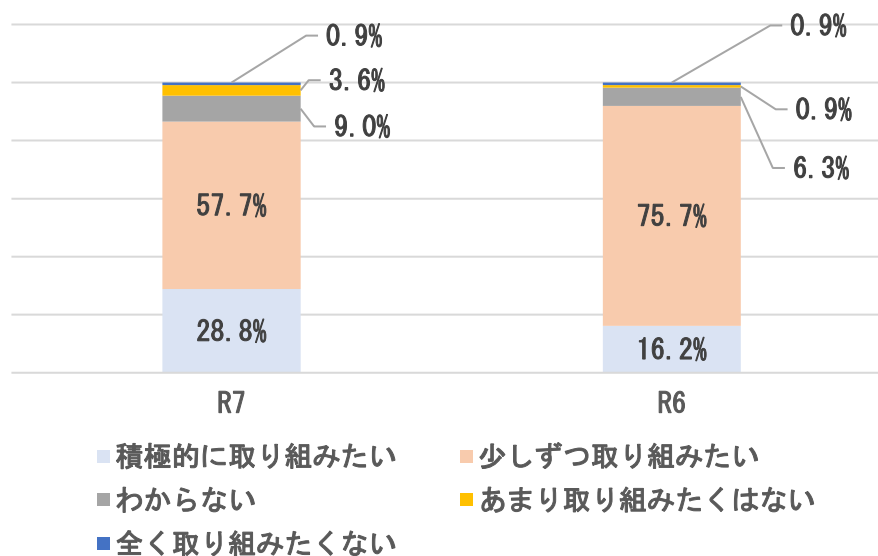
① (2) の Q 1. 地球温暖化を身近な問題と感じていますか。 (単一回答)



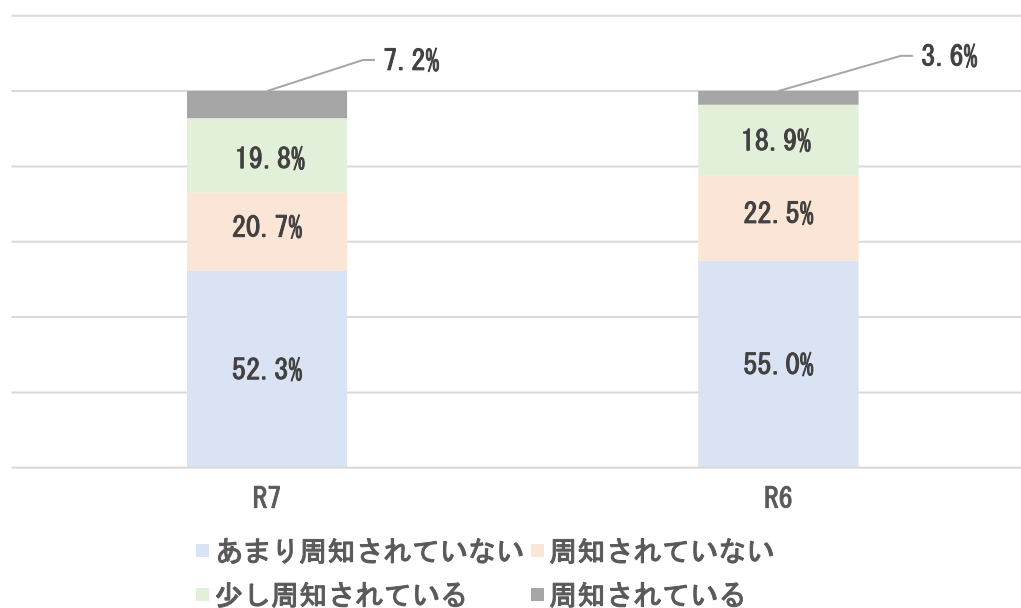
② (2) の Q 2. 地球温暖化対策が必要と感じますか。 (単一回答)



③（２）のＱ４．あなたの地球温暖化対策の取組意欲について教えてください。
（単一回答）



④（３）のＱ１．あなたは地域住民向けに地球温暖化対策の取組や関連情報が鞍手町から周知されていると感じますか。
（単一回答）



⑤（３）のＱ２．あなたは鞍手町 HP の地球温暖化対策に関するページを知っていますか。
（単一回答）

